

このたびは、TOA コンパクトメガホンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みにになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

### 安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みにになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みにになったあとは、いつでも見られる所に必ず保存してください。

### 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

#### 使用する前には音量（ボリューム）を最小にする

音量を上げたまま使用すると、突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。



強制

#### 電池の取り扱いに注意する

次のことを必ずお守りください。

守らないと、電池の液もれ・破裂により、火災・けがの原因となることがあります。

- ショート・分解・加熱をしたり、火の中に入れてたりしない。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
- 電池に直接はんだ付けしない。
- (+)と(-)に注意し、表示どおり正しく入れる。
- 直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管する。



強制

### 概要

本機は、ショルダーバックタイプのホイッスル音付き小型軽量メガホンです。

本体付けの接話型マイクロホンには音量調節器やトークスイッチがあり、手元で簡単に操作できます。

また、本体の外部入力端子に別売の有線マイクロホンやヘッドセットマイクロホン、CD、MD、カセットプレーヤーなどを接続して拡声することもできます。

### 使用上のご注意

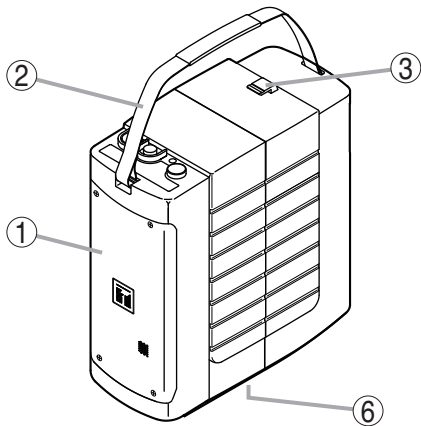
- 本機は防水構造になっていません。雨など水滴がかかるような場所では使用しないでください。
- 長時間電池を入れたままにする場合は、電池が切れていないか、液漏れていないかなどを定期的に点検してください。
- 万一、次のような異常が起きたら、販売店にご相談ください。そのまま使用すると故障の原因となります。
  - ・ 煙が出ている、変なにおいがするとき
  - ・ 内部に水や異物が入ったとき
  - ・ 音が出ないとき（電池が正しい方向に挿入されており、消耗もしていないことを確認後）
- 湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所や熱器具の近く、油煙や湯気のあたるような場所に置かないでください。故障の原因となることがあります。
- 長時間、音が歪んだ状態で使用しないでください。スピーカーが発熱し、故障の原因となることがあります。
- 本機の近くで携帯電話などを使用すると、ノイズが発生することがありますが故障ではありません。携帯電話などは本機からできるだけ離れて使用してください。
- ケース外部の汚れの清掃には、水に濡らして固く絞った布を使用してください。また、ひどい汚れには、中性洗剤をしみこませて固く絞った布を使用してください。ベンジン・シンナーなどは絶対に使用しないでください。ケースの変形や変色の原因になります。

## 各部の名称とはたらき

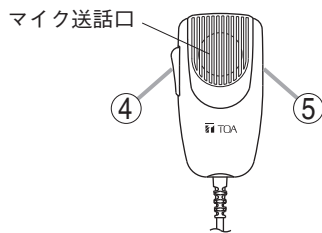


### 注意

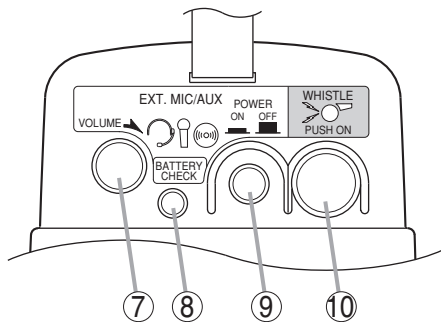
耳の近くでは絶対に使用しないでください。聴覚障害などの原因となることがあります。音量のテストをするときは、スピーカーを地面に向けて行ってください。



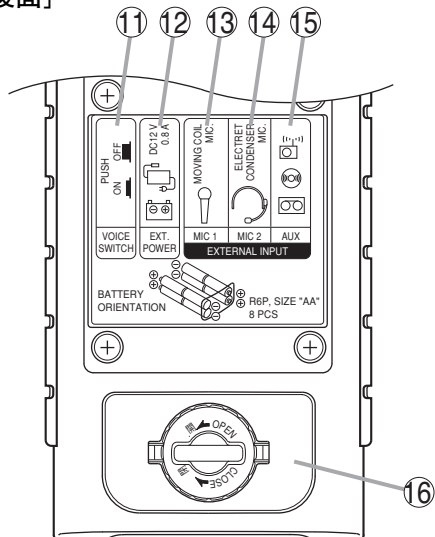
#### [マイクロホン部]



#### [上面 (操作部)]



#### [後面]



#### ① スピーカー

#### ② ベルト

持ち運ぶときや拡声するときに、肩にかけて使用します。

#### ③ マイクハンガー

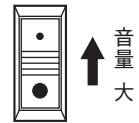
マイクを使わないときはこの部分に差し込んで固定してください。

#### ④ トークスイッチ

押すと電源が入り、拡声することができます。離すと電源が切れます。

#### ⑤ ボリューム

上の方へ回すと音量が大きくなります。



#### ⑥ スピーカースタンド取付穴

底面にあるねじでスピーカースタンドST-16 (別売) に取り付けることができます。取り付けかたは、ST-16の取扱説明書をお読みください。

#### ⑦ 外部入力ボリューム [VOLUME]

後面の外部入力端子⑬～⑮に接続された外部機器の音量を調節します。矢印の方向に回すと音量が大きくなります。

#### ⑧ 電池残量表示ランプ [BATTERY CHECK]

外部入力電源スイッチ⑨をONにすると、電池の残量を確認できます。  
・点灯：電池の残量が十分あります。  
・点滅：電池の交換時期です。

#### ⑨ 外部入力電源スイッチ [POWER]

外部入力機器を使用するときに使用します。スイッチを押すと電源が入り (ON)、もう一度押すと電源が切れます (OFF)。

**ご注意** ONにすると、常に電力を消費します。外部入力機器を使用しないときは、電池の消耗を防ぐためOFFにしてください。

#### ⑩ 信号音スイッチ [WHISTLE]

押すとホイッスルが鳴り、離すと止まります。

**メ** ホイッスルの音量は一定です。ボリュームで変化しません。

#### ⑪ ボイススイッチ [VOICE SWITCH]

外部入力機器を使用するときにONにしておくと、電池の消耗を防ぐことができます。(通常はOFFにして使用してください。)

#### ⑫ 外部電源入力端子 [EXT. POWER]

付属の外部電源用プラグ付きコードを使用してください。

#### ⑬ 一般マイクロホン入力端子 [MIC 1]

φ 6.3大型ホンジャック、不平衡入力

#### ⑭ エレクトレットコンデンサマイクロホン入力端子 [MIC 2]

φ 3.5ミニジャック入力

#### ⑮ 予備入力端子 [AUX]

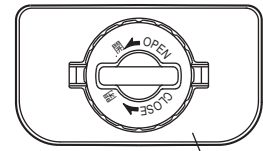
φ 3.5ミニジャック入力

#### ⑯ 電池蓋

単3形乾電池を8個使用してください。  
長期間使用しないときは、電池を抜き取ってください。

## 電池の入れかた

- 1 電池蓋⑩の中央のつまみを反時計方向に回して、電池蓋を外す。
- 2 電池収納部の電池極性表示に従って、電池(8本)を入れる。
- 3 電池蓋の方向を確認し、電池蓋を軽く押さえながら、中央のつまみを時計方向に回してしっかりと締める。



電池蓋

## 本体付けマイクロホンを使用するとき

- 1 マイクハンガー③からマイクを外す。
- 2 マイクのトークスイッチ④を押しながら、ボリューム⑤でハウリング(キーンという音)が起こらないように適当な音量に調節する。
- 3 マイク送話口から1 cm程度の距離で、大きめの声で話す。

**ご注意** 裏面の穴をふさがないようにしてください。音量不足になることがあります。

**メモ** マイクロホンは抗菌処理されていますので、いつも清潔に保たれています。

### マイク収納時のご注意

ボリューム⑤を最小にして、マイクハンガー③に差し込んでください。ボリュームを上げたままの状態では収納すると、マイク着脱時に不用意にトークスイッチ④を押してハウリングを起こすことがあります。

## 外部機器を使用するとき

- 1 外部機器を接続する。

### 1-1 一般のマイクロホンを使用する場合

一般マイクロホン入力端子[MIC 1]⑬に、ムービングコイル型マイクロホンを接続します。

### 1-2 ヘッドセットマイクロホンを使用する場合

エレクトレットコンデンサーマイクロホン入力端子[MIC 2]⑭に、ヘッドセットマイクロホンなどを接続します。

- ご注意**
- エレクトレットコンデンサーマイクロホン以外の機器を接続しないでください。故障の原因となります。
  - 当社のヘッドセットマイクロホンWH-4000A(別売)をご使用のときは、マイクから1 cm程度の距離で、大きめの声で話してください。また、WH-4000Aにはプラグ固定用のロックつまみがありますが、本機では使用しません。そのままでお使いください。

### 1-3 CD、MD、カセットプレーヤーなどを使用する場合

予備入力端子[AUX]⑮に、付属のφ3.5ミニプラグを使ってCD、MD、カセットプレーヤーなどを接続します。接続には付属のφ3.5ミニプラグを使用することもできますが、市販のオーディオ用接続コードを使用することをお勧めします。

**メモ** 付属のφ3.5ミニプラグを使用するときは、接続コードおよび外部機器への接続プラグを別途ご用意ください。

- 2 外部入力電源スイッチ[POWER]⑨をONにする。

- 3 外部入力ボリューム[VOLUME]⑦で音量を調節する。

**ご注意** 接続された外部機器は同時に使用できますが、機器ごとに音量を調節することはできません。外部機器のボリュームを使って調節してください。

### ボイススイッチ[VOICE SWITCH]⑪について(通常はOFFにしてご使用ください。)

外部入力端子⑬～⑮に接続された機器を使用するときにボイススイッチをONにしておくと、本機の電池の消耗を防ぐことができ、より長時間使用できます。特に外部マイクロホンを間欠で使用するときは、マイクの電源スイッチを入切することなく使用できて便利です。

ボイススイッチがONのとき、外部入力の最初の信号音によって自動的に動作状態になります。外部機器からの無信号状態が2～3秒続くと、待機状態に切り換わります。

- ご注意**
- ボイススイッチがONのとき、最初の音が一瞬途切れることがあります。故障ではありません。支障がある場合は、OFFにして使用してください。
  - 本体付けのマイクロホンでは、ボイススイッチ機能は使用できません。

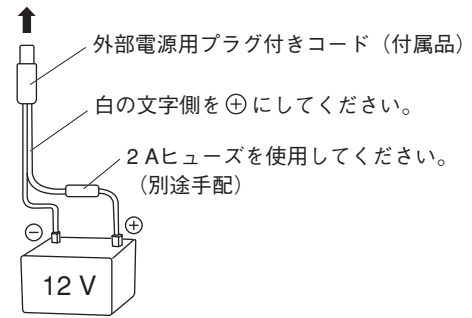
## 外部電源で使用する時

本機後面の外部電源入力端子 [EXT. POWER] ⑫ に、付属の外部電源用プラグ付きコードを使って、12 V バッテリーまたは AC アダプター (12 V、0.8 A 以上) に接続します。  
外部電源用プラグ付きコードの白の文字側を ⊕ に接続してください。

### ご注意

- 12 V バッテリーに接続する場合は、安全のため必ず 2 A ヒューズ (別途手配) を挿入して使用してください。
- エンジンがかかっている車のシガレットライターソケットなどから電源をとらないでください。バッテリー電圧が高くなっている場合があります。故障の原因となります。

外部電源入力端子⑫へ



## 仕様

電 源	単3形乾電池*1 R6PU 8個 (DC12 V) DC12 V / 0.8 A 以上 (AC アダプターまたは直流電源使用可)
定 格 出 力	6 W
最 大 出 力	10 W
電 池 持 続 時 間*2	音声時：約12時間 (JEITA) 単3形乾電池 (マンガン) R6PU 使用時 信号音連続使用時：約40分
通 達 距 離*3	音声時：160 m (JEITA / 騒音レベル 55 dB) 信号時：160 m (JEITA / 騒音レベル 55 dB)
マ イ ク ロ ホ ン	接話型、プレストークスイッチおよび音量調節ボリューム付き、 本体上部に固定用マイクハンガー設置
信 号 音	ホイッスル音、プッシュ ON スイッチタイプ
入 力	外部マイク1 : -40 dB*4、1.5 kΩ、φ 6.3 大型ホンジャック 外部マイク2 : -18 dB*4、3 kΩ、φ 3.5 ミニジャック、ファンタム電源供給 AUX (予備) : -12 dB*4、18 kΩ、φ 3.5 ミニジャック 外部電源 : DC12 V ※ 外部マイクおよび AUX は同時に使用できませんが、外部入力ボリュームは兼用のため個別に調節することはできません。
そ の 他 の 機 能	ボイススイッチ機能、バッテリーチェック機能
使 用 温 度 範 囲	-10 ~ +40 °C
仕 上 げ	本体、マイクロホン：ABS樹脂、オフホワイト (マンセル N9.5 近似色) 肩当ゴム、ベルト : 黒
寸 法	102 (幅) × 258 (高さ) × 216 (奥行) mm (肩掛けベルト部を除く)
質 量	1.6 kg (電池別)

\*1 乾電池は付属していませんので、別途ご用意ください。

\*2 電池持続時間は、1日30分間使用したときの延べ時間です。

\*3 通達距離は、静かな街頭で新しい電池を使用したときのものです。電池の容量低下、周囲雑音、風向き、障害物などの周囲環境で異なります。

\*4 0 dB = 1 V

※ 本機の仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

### ● 付属品

φ 3.5 ミニプラグ ..... 1  
外部電源用プラグ付きコード (1 m) ..... 1

### ● 別売品

ダイナミックマイクロホン : DM シリーズ  
ヘッドセットマイクロホン : WH-4000A  
スピーカースタンド : ST-16



商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。

### TOA お客様相談センター

商品の内容・組み合わせ・取り扱い方法や修理に関するご相談にお応えします。  
受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日、祝日除く)

フリーダイヤル 0120-108-117  
ナビダイヤル 0570-064-475 (有料)  
FAX 0570-017-108 (有料)  
※ PHS、IP 電話からはつながりません。

TOA ホームページ <http://www.toa.co.jp/>